

児童虐待かも？ と思ったら ご相談ください

新型コロナウイルス感染症により家族が在宅で過ごす時間が増えた事で子育てのストレス増加や家庭不和などが生じ、児童虐待が全国的に増加傾向にあります。

「あの子、大丈夫かな…」。あなたの周りに虐待が疑われるような子どもはいませんか？

虐待が疑われる場合は、児童相談所虐待対応ダイヤル189（いちはやく）または健康福祉課子育て支援係へご相談ください。

相談・連絡するときは

- ・虐待またはその疑いが目撃された日時や期間
- ・子ども・保護者の情報（分かる範囲で構いません）
- ・虐待の恐れがあった状況
例) 叩く、蹴る、怒鳴り声や物を投げる音が聞こえるなど

虐待防止のため、皆さまのご協力をお願いします。



児童相談所虐待対応ダイヤル
☎189（いちはやく）

問い合わせ
健康福祉課 子育て支援係
☎79-0792

初めまして。4月から東庄病院に赴任しました山本真弘です。どうぞよろしくお願致します。

今回は新型コロナウイルス感染症におけるワクチン接種についてお話していきたいと思えます。

現在日本に流通している新型コロナウイルスワクチンは、新型コロナウイルス発症予防効果が約95%と報告されています。



国保東庄病院
やまもと まさひろ
山本 真弘 医師

アナフィラキシーと呼ばれる強いアレルギー反応は4月末時点の報告で接種100万回当たり46件です。この値は、よく使用される抗生剤・鎮痛剤に対する頻度とおおむね変わりのない値です。ワクチン接種後に、皮膚のかゆみ・じん

問合わせ
東庄病院
☎⑧1177

現在、治療中の疾患がある（例えば、抗がん剤治療中など）、アレルギーの既往があるといった方は、主治医の先生に接種可能か相談しましょう。



新型コロナウイルスワクチン接種

一方で、メディアで報道されているように副反応の報告もあります。接種後に現れる症状として、接種部位の痛み・疲労感・頭痛が50%以上、筋肉痛・悪寒・関節痛・発熱・接種部位の腫れが10〜50%程度、吐き気・嘔吐が1〜10%程度と報告されています。大部分が数日以内に回復します。1回目接種と2回目接種の間隔は3週間程と言われて

います。

医療従事者の先行接種者対象の調査によると、2回目の接種では発熱や疲労感、頭痛の症状が出現した人の割合が高く表れたそうです。また、その発症頻度は若年者や女性で高く、高齢者では低い傾向がみられました。これらの症状は、ワクチンによる正常な免疫反応の一部と考えられます。

ましんといった皮膚症状や腹痛・吐き気・息苦しさ・気分不良などの症状が出た場合、アナフィラキシーの可能性があるのですぐ病院へ相談下さい。



内科	月～金曜日の午前および第1・第3土曜日の午前 (受付時間は午前11時まで)
整形外科	火曜日の午前 (予約制)

※救急患者については、休診日および時間外でも24時間体制で診療しますので、電話連絡のうえ来院してください ☎86-1177